

【現状認識】

- 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い観光産業は大きな打撃を受けており、経済の下支え対策の実施により観光需要の落ち込みは一定程度抑えられたものの、依然として厳しい状況に置かれている。
- また、人口減少が進み、地域経済の活性化に向け、交流人口拡大の重要性が一層高まっている中、観光、文化、スポーツなど、人々の交流がベースとなる多くの分野において、旅行ニーズや行動様式の変化が生じている。
- 加えて、アフターコロナを見据え、SDGsの実現に向けた社会的要請への対応や、進展するデジタル技術を活用した本県の魅力の発信力強化といった取組の加速化が求められている。

【取組方針】

- 落ち込んだ観光需要の回復に向け、引き続き、観光・交通事業者などに対する支援を行う。
- 価値観の変化による新しい旅行ニーズや行動様式への対応、デジタル技術の効果的な活用等により、賃金向上につながる「稼ぐ」観光産業への転換を進めるとともに、地域に根ざした食や文化資源、スポーツなど、多種多様な分野と観光との連携・融合による、交流人口の拡大を図る。
- 「あきた芸術劇場ミルハス」を核とした文化芸術の発信や、多様なスポーツ活動の促進、利便性の高い交通ネットワークの形成など、デジタル技術を効果的に活用しながら、地域の活性化と交流拡大の基盤となる取組を推進する。

コロナ禍を契機とした大変革の時代に、攻めの観光・交流を推進

★印は表中の取組のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用を予定し、県内経済の下支えや感染症収束後を見据えた経済活動の回復等を図るもの。

表中の取組のうち、(P〇〇)は、「別冊資料 令和4年度観光文化スポーツ部の概要」を参照。

デジタル技術等を活用した稼ぐ観光産業への転換

「何度でも訪れたくなるあきた」の創出

◆自立した稼ぐ観光エリアの形成

- ・生産性向上を図る宿泊事業者のシステム導入や施設整備等への支援★(P29)
- 【新】・デジタル技術等の活用による観光エリアの課題解決に向けた取組への支援★(P35)



◆ターゲットの的確な把握と効果的な誘客プロモーションの展開

- 【新】・秋田県観光デジタル情報プラットフォームの構築に向けた実証事業の実施★(P36)
- ・デジタルマーケティングの分析を踏まえたターゲット設定とプロモーションの実施★(P36)
- ・北東北三県大型観光キャンペーン等、観光団体が連携した取組による誘客の促進(P35)



魅力的な「食」の開発と販路拡大

◆消費者ニーズを捉えたオリジナル商品の開発と秋田の「食」のブランド化

- 【新】・大豆種皮等の県産低利用資源を活用したヘルスケア商品開発等への支援★(P48,49)



◆多様な流通チャネルを活用した県産食品の販売の促進

- 【新】・県内地域商社の共同配送の取組や大学等と連携した海外販路開拓などによる輸出促進(P52)
- ・首都圏、大阪、福岡での県産食品、観光のPRとヘルスケア食品関連企業等と連携した「食・美・健康」をテーマとする販売イベント等の実施★(P53,54)



交流と地域活性化の基盤となる取組の推進

文化芸術の拠点からの発信強化

◆あきた芸術劇場を核とした文化芸術の発信とにぎわいづくり

- 【新】・グランドオープン記念特別公演や県民参加によるミュージカル等の開催(P69)
- 【新】・県内プロアーティストのステージイベント等の実施★(P71)
- 【新】・民俗芸能・祭事をテーマとしたノンヴァーバル(非言語型)パフォーマンスステージの制作(P74)

活気あふれるスポーツ立県あきたの推進

◆スポーツ活動を支える人材の育成と環境の整備 ◆ライフステージに応じた多様なスポーツ活動の促進 ◆全国・世界で活躍できるアスリートの発掘と育成・強化

- 【新】・新体育館の整備に向けた基礎調査の実施(P85)
- 【新】・運動教室のWEB配信による運動機会の創出★(P80)
- 【新】・女性アスリートと指導者育成(P82)
- ・“チームAKITA”によるジュニア層の育成強化(P83)



交通ネットワークの充実

◆航空路線の維持・拡充

- 【新】・大館能代空港3往復運航の定着に向けた取組の強化★(P61)
- 【新】・航空需要の速やかな回復に向けた利用促進策の実施★(P61)

◆幹線鉄道の整備の促進

- ・秋田新幹線新仙岩トンネル整備計画の確実な進捗(P59)

◆フェリー航路の活性化

- 【新】・貨物輸送のモーダルシフトや県民等のフェリー旅行の促進★(P60)

◆利便性の高い地域公共交通網の形成

- 【新】・体験型説明会等による乗務員等の担い手の確保★(P63)
- 【新】・メテアの活用等による利用の喚起★(P63)
- ・オープンテータ化やキャッシュレス化等デジタル技術を活用した取組への支援★(P62)



観光と多分野との連携・融合による交流の拡大

時代の変化を捉えた秋田ならではのツーリズムの推進

- ・新しい旅行スタイルに対応したコンテンツ商品化の支援★(P38)
- ・地域資源を活用した教育旅行など持続可能な観光の推進(P38)
- 【新】・ナイトタイムコンテンツを活用した誘客の促進★(P39)



食・文化・スポーツによる交流拡大

◆秋田の「食」の魅力発信と誘客への活用

- ・魅力的な「食」の発掘・開発とSNS等による情報発信(P52,53)



◆文化芸術やスポーツを通じた交流人口・関係人口の拡大

- 【新】・小中高生とプロの楽団員との交流(P71)
- 【新】・劇団の全国公演を活用した秋田ならではの文化情報の発信★(P74)
- 【新】・オリンピックレガシーを活用したホストタウンによる交流を推進(P82)
- ・スポーツ大会等の開催支援やスポーツ合宿の誘致(P80)

三セク鉄道と沿線の魅力をフル活用

◆第三セクター鉄道の持続的な運行と観光利用の促進

- ・イベント観光列車の改装や沿線の観光コンテンツを生かした誘客への支援★(P63)

観光関連産業の下支え、活性化

- 【新】・県内在住者を対象とした宿泊代金等の割引と地域限定クーポン券の発行(あきた春割事業)(P40)
- (国内在住者を対象とした宿泊代金等の割引と地域限定クーポン券の発行(秋田県版GoToトラベル)※国の動向を踏まえて実施(P39)
- ・バス・タクシー・三セク鉄道の貸切利用割引等への支援による利用の喚起★(P63)